



秋田西高新聞

発行所

秋田県潟上市天王
字 追分西26-1
秋田県立秋田西高等学校
広報出版委員会
☎ 018-873-5251
印刷 (株)八郎潟印刷
☎018-875-4005

「高校生活に満足しているか」という問いに対し、「はい」と答えた人が80・3%、「いいえ」と回答した人が19・7%という結果になった。「はい」と回答した理由として、どのクラスからも多く挙げられていたのは「友達と話すことが楽しい」であった。高校で出会った仲間と学校生活を共にし、切磋琢磨しながら過ごしてきたこの三年

高校生活に満足 約8割

3月1日(土) 午前10時から「卒業証書授与式」が挙行される。晴れて旅立ちの日を迎える三年生に対し、アンケート調査を行った。



校章の由来

校章は、中心に校名の「西」をすえ、外側に県のシンボルである「鶴」を配し、緑の新鮮さを表わすとともに、教育方針(豊かな心、調和の姿、創造の道)を表わしている。また、三本の「ペン」は知性、品性、体力に優れた健康で調和ある生徒の成長、発展を願ったものである。

間は、とても充実していたようだ。「生徒と教職員の仲が良い」という回答も印象的だった。その他にも「部活動の時間が楽しい」、「休み時間が楽しい」という記述が見られた。

努力したのは部活動 約6割

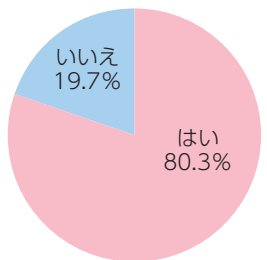
「高校生活で最も努力したことは何か」については、59・8%が「部活動」、「学校行事」が21・3%、「学業」は18・9%と回答した。六割弱が挙げた「部活動」。「辛い練習を頑張った」、「仲間と楽しく過ごせた」などの意見が多かった。周囲と励まし合いながら努力し、結果を残した満足感があるようだ。また、「学校行事」では「ク

高校三年間を無遅刻、無欠席で通し、「皆勤賞」を受賞した石井夢月さん(3E)にお話をうかがった。「皆勤は意識したことがない。長期休業中に体調を崩した等、運が良かったのだと思う。二年の秋に部活動でインフルエンザが流行し、同学年が全員感染したこともあったが無事だった。健康管理の秘訣は運動。毎日少しでも体を動かして体力を養うことが大事。大学でも体調管理をしながら勉強も頑張りたい」そうだ。

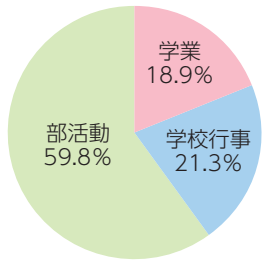
「皆勤の秘訣は運動」
3E 石井夢月さん

ラスの一体感」や「スポーツ大会前の自主練」が印象深いようである。「学業」では「評定を上げた」、「一日九時間の時間割だった補習に耐えた」という記述が見られた。

★高校生活に満足しているか



★高校生活で自分が最も努力したことは何か



★後輩に向けて、高校生活を充実させるためのアドバイス

- メリハリをつける(勉強と遊びの切りかえ)
- 自分が楽しいと思うことを貫く
- 志望する大学を早々に決める
- 学業も部活動も行事も全力で取り組む
- 1・2年のうちに勉強しておこう
- 上手に手を抜く
- 友達と過ごす1日を大切に
- 楽しむ気持ちを忘れない
- 勉強だけでなく、高校生にしかできないことをやる

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんは、卒業式の意味や歴史をご存知でしょうか。今回は、「卒業式」について紹介したい▼卒業式とは元々、卒業証書を得て、教育課程を修了したことを認定されたことを祝う式典である。日本では、「学校教育法施行規則」によって定められた学校行事である▼卒業式を行うことの意味は、学校生活に折り目をつけ、厳粛で清新な雰囲気味わい、新しい生活への動機づけを目的としている。日本では一八七二年の「学制」の施行に伴い、学年ごとに試験終了者に対して卒業証書を授与したことを起源に持つ。その後、明治十年代ごろに現在のような儀式として定着した▼日本初の卒業式は、一八七六年に陸軍戸山学校で行われたとされている。当初は、教育の成果発表として体操や弁論などが行われていた。一八九〇年に「教育勅語」が發布されてから数々の学校行事が新設され、儀式を通じた感情教育の重要性が意識され始めた▼卒業式において、卒業生や保護者が胸元に付けるコサージュにも意味がある。これは、フランス語の「Corage(コラージュ)」が語源となっている。中世ヨーロッパでは花を飾ることに「邪気を払い、健康を祈願する」という意味が込められていた。それが現代に引き継がれた。卒業式や結婚式などの場で身につけることで、相手を祝福するとともに、厄除けや健康を祈願する意味合いがある▼卒業式には、このように様々な意味や歴史がある。三年生の皆さんには卒業式の意味を実感しながら、それぞれの進路先での生活を楽しんでいただきたい。

西雲

文芸部

県コンクールで**第一席** 短歌部門

3C 佐藤遥香さん快挙

「秋田県文芸コンクール」短歌部門で、応募数五十九作品の中から第一席に選ばれた文芸部佐藤遥香さん(3C)にインタビューした。

緊張

「そろそろね」隣でさわぐ友達は学校祭が待ち遠しいのあと一点これが入れば勝てるんだ緊張感の一球を打つテストの日の朝の教室静まってみんな勉強最後にかける幕上がりみんなの視線集まって動きが固くなる劇中で席替えて隣のひと初対面どんな人かな話せるのかな

Q 受賞を知った時の気持ちはどうでしたか。

A とても嬉しくて、学校ですぐに友達にも報告に行きました。最初はやっぱり驚きが大きかったと思います。

Q 受賞作品の五首の中で特に気に入っている短歌はどれですか。

A 「あと一点これが入れば勝てるんだ緊張感の一球を打つ」です。これは私の卓球での経験をもとにしていて、スポーツをしたことがある人や観戦したことのある人からの共感性が高いと思っています。

Q この短歌はどういう体験をもとにして作りましたか。

A テーマである「緊張」は、誰もが経験したことのある感情だと思います。この五首は

芸術鑑賞教室

本格的な演劇を身近に



熱のこもった演技で西高生を魅了

「12人の怒れる男たち」東京芸術座

十月十六日、本校体育館で芸術鑑賞教室が行われた。東京芸術座による「12人の怒れる男たち」という迫力ある演劇は、上演時間が一時間四十五分にも及んだ。一九五〇年末、ニューヨークのスラム街で起きた殺人

避難訓練

潟上市の機材を借りて避難所設置初体験

十一月十九日の六・七校時、第一体育館で避難訓練が行われた。潟上市役所のご協力を得て、本校で初めて仮装テントや仮設パーティション、仮設ベッドの設置を体験することになった。

設営手順の説明を参考に、クラスごとに三種類の機材を組み立てた。総務課危機管理班の方は「備蓄機材での訓練だが、もし本当に使うことになったら、今日のことを活かしてほしい」とおっしゃった。

田中優香さん(1C)は「初めて仮設テントを設置したが、簡単にできた。いつ災害が起こるか分からないが、今回の経験を活かして安心できる避難所を自分から作りたいと思った」と語った。



クラスごとに仮設テントを設置

薬物乱用防止教室

自分の体は自分が守る

十一月二十日、全校生徒を対象にリモートで薬物乱用防止教室が行われた。

講師の佐藤真弓子先生は「二十歳にならないうちに酒やタバコを摂ると薬物乱用につながりがち。大麻と同じくゲートウェイドラッグにつながる」とおっしゃる。友達や知らない大人が危険薬物を勧めてきた時は「顔がわかる大人に相談する、その場で断つて逃げることも大切だ」とうた。

川村寿さん(1A)は、「危険薬物は思っているより身近に迫っているの、自分自身で健康を守りたい」と感想を述べた。

「おいしい」の声続々 さつまぷるポート 開発 「青リボン」は制服から

西高版バナナポート「さつまぷるポート」の商品開発に携わった家庭クラブ委員長の松本航美さん(3C)に取材した。



包装にはスクールカラーをあしらって



開発の中心となった松本さん(左)と加賀谷菜緒さん(3A)

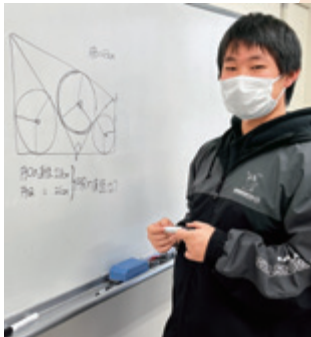


クリームの中に蜜漬けりんご

先輩インタビュー

秋田大学・教育文化学部・学校教育課程・理数教育コース

中田 暁弥さん (2023年卒)



授業で課された課題を考えている中田先輩

秋田大学教育文化学部・学校教育課程の特徴は、園や学校教育について学べることです。教育の意味や方法、考え方など先生になるために必要なことを学びます。特に実際に子どもたちに授業を行う「教育実習」が学校教育課程の大きな魅力です。また、理数教育コースでは数学や理科について専門的に学ぶことができます。高校までに学習したことや新しいことをより詳しく学べるところが魅力です。

授業がないときは課題をやったり友達とご飯を食べたり遊んだりして楽しかった反面、受験勉強が大変だったことが今でも記憶に残っています。私は受験のとき、勉強をするために一人で部屋にすることが多く、寂しいと感じることもありました。この経験を踏まえて、受験に備えて勉強を始める人や県外へ進学する人は、今、家族や友達と過ごせる時間を大切にしてほしいです。

「教育実習」が大きな魅力

Q 完成までにかかった時間はどれくらいですか。

A 約一か月間です。放課後の限られた時間に委員会のメンバーと集まって話し合いを重ねました。

Q たけや製パンさんとのやりとりで、苦労したことやこだわったことは何ですか。

A 試食段階の製品の味やデザインをどう改良していくか、細かい指定をすることが難しかったです。どの食材の組み合わせがおいしいのかイメージして案を出し合いました。

Q 完成するまでに一番大変だったことは何ですか。

A 全校から募集した案を絞

ることが大変でした。どの案にもこだわりが見られ、最終的には扱われている食材として最も多かった「芋」を採用しました。

Q 完成した時の気持ちや周囲の反応を聞いて思ったことは何ですか。

A 沢山の人が購入を楽しみにしてくれ、実際に食べておいしかったと言ってくれたので、とても嬉しかったです。バナナポートはたけや製パンのロングセラー商品であり、秋田でしか流通していません。そういう意味では、県外に進学する三年生にも貴重な思い出になったのではないかと思います。

税に関する高校生の作文

1年生2名が受賞

「税に関する高校生の作文」で、関心結さん(1B)と金芽希さん(1D)が秋田北税務署長賞を受賞し、十一月十四日に本校の校長室で表彰式が行われた。

関さんは「アルバイトと所得税」と題し、夏休みのアルバイトでももらった給与明細を見て考えたことを作文にした。「受賞は意外なことでした。作文を書くために税についてたくさん調べたので、今後はその知識を活かしたい」とうた。

金さんの作文の題は「紡」。弟の病気に立ち向かい、その際の医療費助成制度について書いた。受賞については、「弟が頑張った証だと思ふ。嬉しかったし、とても驚いた」と感想を述べた。